

一般社団法人日本周産期・新生児医学会

若手研究者派遣助成

23th Congress of the FAOPS in Seoul
September 4-6, 2024

日本周産期・新生児医学会では、2024年に韓国で開催されるアジア・オセアニア周産期学会(FAOPS)へ、若手研究者派遣助成を行うことになりました。多くの若手研究者の応募を期待しております。

日本周産期・新生児医学会 渉外委員会委員長
田中 守

助成対象

以下の条件を満たす研究者

- 1) 第23回 FAOPS in Seoul に筆頭演者として演題登録を終えていること
- 2) 2024年4月1日現在、45歳以下であること
- 3) 日本周産期・新生児医学会の会員であること

注:助成対象として選考された場合、参加後に英文での参加報告の提出を必須とします。

助成金額

研修助成:総額100万円 一人あたり10万円×10名

研究助成補助:総額100万円 一人当たり5万円×20名

渉外委員会で選考(若年者優先)

申請〆切

2024年3月15日

(FAOPS2024のdeadline of Abstract Submission)

申請方法

若手研究者派遣助成申請書にご記入の上、日本周産期・新生児医学会事務局 kaiin@jspnm.org 宛に送付してください。メールのタイトルに

【FAOPS2024】を表記してください。

(FAOPS2024の演題登録時に、同時に学会事務局へ送付してください)

※5日以内に応募に対する拝受メールが届かない場合は、事務局まで必ずお問い合わせください。